

四つのテスト 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 古里安幸SAA委員 ◆四つのテスト 水本由幸さん ◆ご来訪ロータリアン

◆会長挨拶 山田孝二会長



皆様こんにちは。今年度も残すところ1か月となりました。長かった様な気がしますが、後半はあっという間だった気がします。最初は気が重かったこの会長挨拶ですが、スポーツの話を好き勝手に、そのストレスもかなり軽減できました。お付き合いいただきましてありがとうございました。まるで最後の挨拶みたいになってしまいましたが、今日もこの様な話をしたいと思います。先日、メジャーリーグの今年のドラフトにかかるであろうジャック・カグリオン選手の話をしました。今日は日本の今年のドラフト候補についてお話したいと思います。まずは、関西大学の金丸夢斗選手です。甲子園経験はないですが、今年の目玉になる左ピッチャーです。若干ケガの心配はありますが、複数球団から1位指名されると思います。次に、愛知工業大学の中村優斗選手です。ご存じの方もいらっしゃると思いますが、長崎の諫早農業出身です。私も高校時代は全く知らなかったのですが、県大会でもベスト8が最高だったそうです。愛知工業大学に入学後、メキメキと頭角を表し去年の12月には、金丸夢斗選手とともに、代表候補合宿に呼ばれて侍ジャパンの一員として試合にも投げて注目されるようになりました。今年の春のリーグ戦では159キロも計測しました。高校生時代に肩を酷使していないところも魅力だと思います。是非、長崎出身のドラフト1位を見てみたいと思います。その他にも、明治の宗山、青学の西川など野手にも注目選手はいますが、今年は大学生豊作の年と言われています。大学生や社会人は即戦力と言われていますので、今年のドラフト次第では来年の各チームの戦力に大きく影響されてくるのではないかと思います。今日も将来が有望な大学生がいらっしゃってます。今日はボランティア活動表彰で、ながさき海援隊の亀山怜雅さんに卓話をいただきます。長崎大学やってみゅーでスク職員の斎藤誠さん、塩塚珠美さんもおいでいただいています。後程宜しく願いいたします。

◆幹事報告 尾本久男幹事

①例会変更並びに休会のお知らせ  
 長崎東RC 5/31(金)移動例会の為 料亭一力  
 長崎出島RC 6/21(金)最終例会・賀寿会の為 料亭青柳  
 長崎北東RC 6/26(水)最終例会の為 グローバルビュー長崎  
 長崎中央RC 6/17(月)賀寿会・年度末懇親会例会の為  
 ザ・グローバルビュー長崎  
 【休会】長崎北東RC 6/5 長崎出島RC 6/28  
 定款第7条第1節により休会 当クラブ6/4例会は休会

◆職業奉仕並びにボランティア活動表彰



ながさき海援隊  
 10代目代表 亀山 怜雅 さん  
 「ながさき海援隊の  
 活動紹介について」

今回表彰された「ながさき海援隊」様のご紹介  
 長崎大学のサークルで、月に一回、主に長崎市内のさまざまな海岸で自主清掃をおこなっており、自主清掃では海援隊のメンバーだけでなく、長崎市内の企業や、中高生との共同清掃も行っています。また、他団体とのイベントに参加したり、小学校への出前講座をしたり、長崎の海をきれいするためにさまざまな活動を行っています。



◆期首会員数 36名 ◆入会者 1名 ◆退会者 1名 ◆現在 36名  
 ◆5/28例会出席 18名 ◆免除者出席 8名 ◆欠席 18名 ◆出席率 52.94%

◆委員会報告

西会の報告(柳親睦活動委員長)5/21(火)京華園において西会を開催。参加者は19名で、ロータリー財団の島田委員長とロータリー情報の平山委員長にお話しをいただきました。ご参加の皆様、ありがとうございました。



ゴルフ同好会(古里担当幹事)

- ①5/12(日)悪天候のため取りやめとなったグループ親睦ゴルフ大会のホストクラブから、ゴルフボールが届きましたので、参加予定だった皆様にお渡しいたします。
- ②山田孝二会長杯が、7/25-26に佐賀において開催されます。ゴルフをしない方も懇親会、宿泊にご参加していただければと思います。多数のご出席をお待ちしています。

◆ニコニコ箱

- 山田孝二さん ながさき海援隊の皆様、宜しくお願いいたします。
- 柳龍一郎さん ①先週の西会に御参加の皆様、ありがとうございました。講師をお務めいただいた、島田会員、平山会員、お世話になりました。②ながさき海援隊亀山様、おめでとうございます。
- 嶽本幸次さん 先週の例会を欠席して申し訳ありませんでした。西会では、劉さんお世話になりました。



ニコニコ箱	目標 1,200,000円	5/28	10,000円	累計	809,200円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	5/28	6,000円	累計	235,025円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	5/28	4,000円	累計	363,000円

◆米山記念奨学会寄付について

ロータリー米山記念奨学事業は、皆さまのご寄付によって支えられています。日本の文化、日本人の心を世界各国からの留学生へ伝え、世界の平和と発展に貢献するこの事業に、ぜひ、手を貸してください。ロータリー米山記念奨学会は「特定公益増進法人」に認定されているため、当会への寄付は、税制上の優遇措置を受けられます。寄付金には普通寄付金と特別寄付金の2種類があります。米山記念奨学事業は、日本の文化、日本人の心を世界各国からの留学生へ伝え、世界の平和と発展に貢献する活動です。年間の奨学生採用数は約900人、事業費は約14億4012万円(2022-23年度決算)と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で23,509人(2023年7月現在)となり、民間最大の留学生奨学団体として果たすべき役割の重要性はますます大きくなっています。米山奨学会では、ご寄付いただく方のご意向に添えるよう寄付金制度を整備し、奨学事業を推進しています。2000年度からは遺言寄付制度を設け、米山記念奨学事業へご賛同いただける方のご意志を募っています。

**【普通寄付金】** 日本の全ロータリークラブ会員からクラブを通じて定期的にいただく寄付です。各クラブで会員一人あたりの金額を決定し、半期に1度、会員数分をご送金いただきます。

**【特別寄付金】** 個人、法人、またはクラブから、普通寄付金以外に任意でいただく寄付金です。ロータリー関係者以外の一般個人、法人、団体からもお受けします。金額にきまりはありません。いつでも、おいくらからでもご送金いただけます。特別寄付金の申告用領収証は、1年間(1~12月)の累計額分を翌年1月末までにロータリークラブ経由で自動的にお送りします。特別な手続きは不要です。法人として特別寄付をした場合は、ご寄付の都度、領収証をお送りします。

**【遺言寄付】** 遺言によって、ご自身の財産を奨学事業のためにご寄付いただける制度です。相続税法上の優遇措置を受けることができます。また、ご遺族の方が相続によって受け継いだ財産を、相続税の申告期間内にご寄付いただいた場合も、相続財産から控除されます。